

がつ じどう ぎやくたい ほう しすいしんげつかん ちい きしゃかいぜんたい こ みまも
11月は「児童虐待防止推進月間」です。地域社会全体で子どもたちを見守っていきましょう。



とくべつ きゅう 「特別なことは、急にはできません」

ぼくも木の実をひとつひとつ貯めるよ



せんしゅう ぜんこうちゅうかい つぎ はなし
先週の全校朝会では、次のような話をしました。

あき がくねん こうがい がくしゅう さまざま であ たいけんてき がくしゅう おこな
「秋になり、それぞれの学年で、校外での学習や、様々な出会いがある体験的な学習が行わ
れましたね。特に高学年では宿泊をともなう行事が行われました。

ねんせい いさはやせいいしょうねんしせん いえ しゆくはく ぎょうじ おこな
5年生は諫早青少年自然の家の宿泊体験学習。時折雨が降るとても寒い中でしたが、みん
なで協力し、安全に気をつけて活動ができました。心も体もまたたくましくなったことと思います。

ねんせい しゅうがくりょこう おこな わたし いんそつ どうこう ねんせい こうどう
また、6年生は修学旅行を行いました。私も引率で同行しましたが、6年生のみなさんの行動
はとても素晴らしいものでした。たとえば、出会う人への明るい挨拶、時間を守る態度、班行動で
の臨機応変な行動、食事のマナー、出発式等でのはきはきした司会…など、2日間とても気持
よく過ごすことができました。印象的だったのは、学校に到着した際の、中尾先生の言葉です。
「特別な日に特別なことをしようとしても、急にはできません。この修学旅行で、みなさんができ
ることは、4月から、この日に向けて、日々の行動として積み重ねてきたことです。」…私はそれを
聞いて、(確かに、そのとおりだな。)と思いました。

がくしゅう い にしょよう がくしゅう ようす み おお
これは、学習についても言えることです。西小のみなさんの学習の様子を見ていると、多くの
ひと はなし き しゅうちゅう がくしゅう とく すば おも
人は、よく話を聞き、ときにはうなずきながら集中して学習に取り組んでいて素晴らしいと思いま
す。先日も長崎県教育委員会の方がみなさんの授業を受ける姿を見られて「県内100校ほど
の学校を訪問しましたが、西大村小の授業はピカイチです。」と言っておられました。

なか ひと はなし うし む がくしゅう かんけい
ただ、中には人が話をしているのに、後ろを向いておしゃべりをしたり、学習に関係ないものを
机の上に出して遊んだりしている残念な様子を見ることがあります。

あか な ことば はな がくしゅう すうねん
みなさんは、赤ちゃんのときには、おなかがすいたらどうしていましたか？たぶん、泣いていた
おも います。なぜでしょう？それは、まだ言葉を話せなかったからです。それからたった数年しか
たっていないのに、今は言いたいことを話すことができますよね。それだけではありません。みな
さんは、相手が話していることの意味がわかります。本に書いてあることを読むことができます。
つた て がみ か ほん か よ がくしゅう
伝えたいことを手紙に書くことだってできます。すごいですよね…これは、これまでしっかり学習
をしてきたからです。そして、子どもの頃の今しか身につかないことも、実はたくさんあります。
こうちゅうせんせい す ろくねんかん す ろくねんかん おな いま
校長先生が過ごす6年間と、みなさんが過ごす6年間は、同じではありません。今は、たくさんの
み すば すうねんかん
ことを身につけられる素晴らしい数年間なのです。

じき はなし き どりよく じつ
この時期に、話を聞かなかったり、努力しなかったりすることは、実にもったいないことです。
いちにいちにち たいせつ す おうえん
これから的一日一日を、大切に過ごしていきましょう。応援しています。」